

## 反転授業と教科横断型導入を取り入れたオンライン授業の試み

「友達と関わり合いながら共に高め合う活動」の充実を目指して」

### 小学部第二学年（関連する単元）＊生活科「四季の移り変わりと植物の成長」

国語	単元名	ふきのとう	45分
単元目標	場面の様子について、人物の行動や会話を中心に、想像を広げながら読む。		
日本語の学習目標	本文中の文型を参考にして、好きな場面や感想を、つながりのある文章で書くことができる		
学習課題	人物の行動や会話を中心に想像を広げながら役に分かれ、語のまとまりや響きに気をつけて音読し、オンラインで「音読劇」をしよう！		
主な学習活動	オンライン授業に参加し、集中して話を聞いたり、意見を発言したりして学習課題に積極的に取り組む。		

#### 学習活動計画

学期	内容	活動	ポイント
1	導入 生活科  学習課題をつかむ	1. 季節について、「春、夏、秋、冬」それぞれの特徴を確認する。 2. 「冬」から「春」について、周りの様子の変化を話し合う。 3. 「春」に土から芽を出す「ふきのとう」の様子を動画や画像で知る。 めあて <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;">             人物の行動や会話を中心に想像を広げながら、役に分かれて「音読げき」をしよう！           </div> 4. 学習課題の確認をする。 (ア) 新出漢字の読み方 (イ) 難語句の意味 (ウ) 課題プリントにあった質問の答えの確認 (エ) 初発の感想の発表など 5. 人物を物語の登場順に整理する。 6. 人物の行動と会話から、情景や様子、登場人物の気持ちなどを想像する。	ふきのとうが、春の訪れを告げる植物であることを押さえる。 生活科目標：季節と自分の身近な生活の変化に関心をもち身近な自然を観察して、季節によって生活の様子が変わることに関心させる。  事前に出題した家庭学習の課題を確認し、オンライン授業の中で発表したり、友達の見解と比較したりする。

		<p>「 」の会話文を書き出し、誰の言葉なのか、その時の気持ちを考えて書き込む。</p> <p>7. 6の学習をもとに、気持ちと会話文が重なるような読み方について意見交換をする。</p> <p>8. 登場人物の会話の読み方を工夫し、気持ちを込めて音読する。</p> <p>9 オンラインで「音読劇」に取り組む。</p>	<p>板書をノートに視写して、物語の流れを整理する。</p> <p>学習内容の理解を深めるために、気持ちを込めて読むことができるようにサポートする。</p>
学習のまとめ		録画機能で記録し、工夫や良い点を探してクラスで話し合う。	